

証券コード：6748

SEIWA

創意 ⊕ 革新

モノづくりの原点を見つめ、これから変わるもの変わらぬもの。

2022年12月期 第2四半期

2022年8月9日

決算補足資料

星和電機株式会社

■ 売上高 前年同期より21.5%減少

■ 利益 前年同期より減少

全事業において、新型コロナウイルス感染症の影響によるサプライチェーンの乱れを受け減収減益

(単位：百万円)

	2021年12月期 第2四半期	2022年12月期 第2四半期	増減	増減率(%)
売上高	13,197	10,358	△2,839	△21.5
売上総利益	3,155	2,445	△710	△22.5
販管費	1,892	1,878	△13	△0.7
営業利益	1,263	567	△696	△55.1
経常利益	1,252	582	△670	△53.5
親会社株主に帰属する 四半期純利益	844	427	△416	△49.4
自己資本当期純利益率(%)	6.8	3.2	△3.6	—
総資産経常利益率(%)	4.7	2.0	△2.7	—
売上高営業利益率(%)	9.6	5.5	△4.1	—

(官需比率)

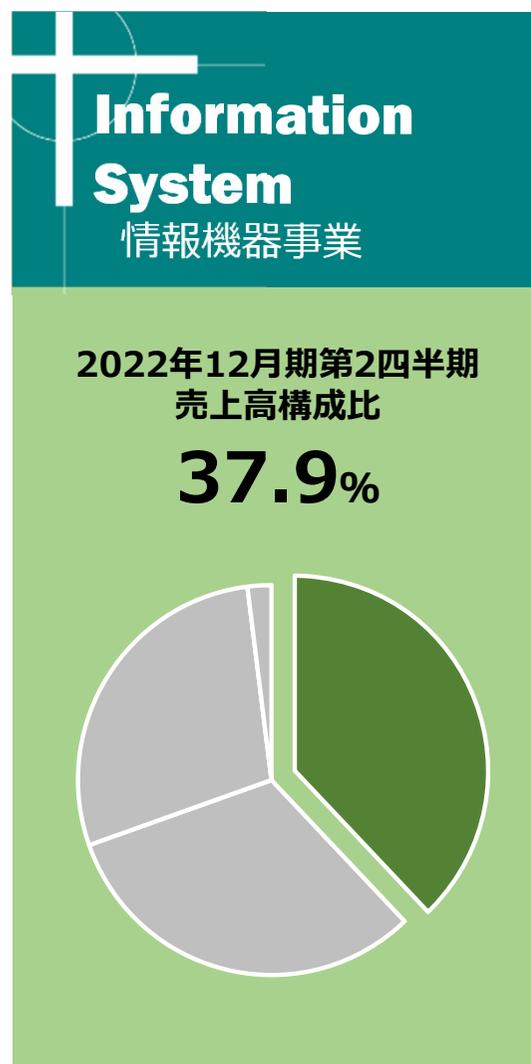
57%

45%

セグメント別の状況 ①情報機器事業

SEIWA

(単位：百万円)



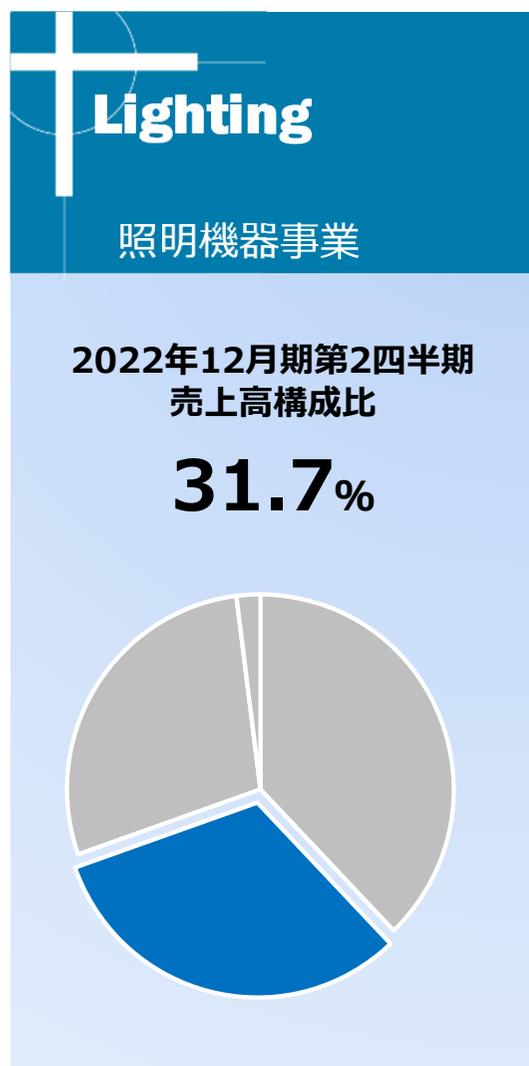
	2021年12月期 第2四半期	2022年12月期 第2四半期	増減	増減率(%)
売上高	6,542	3,925	△2,617	△40.0
セグメント利益	1,227	778	△448	△36.6
受注高	1,868	2,306	438	23.5
受注残高	7,293	7,762	468	6.4

- (売上高) 半導体不足・部品の供給不足などにより生産が滞り
高速道路向け、一般道路向けともに減少
- (利益) 減収による減益
- (受注) 期中受注高の増加により、受注残高は前年同期並み
- 調達面において新型コロナウイルス感染症の影響あり

セグメント別の状況 ②照明機器事業

SEIWA

(単位：百万円)



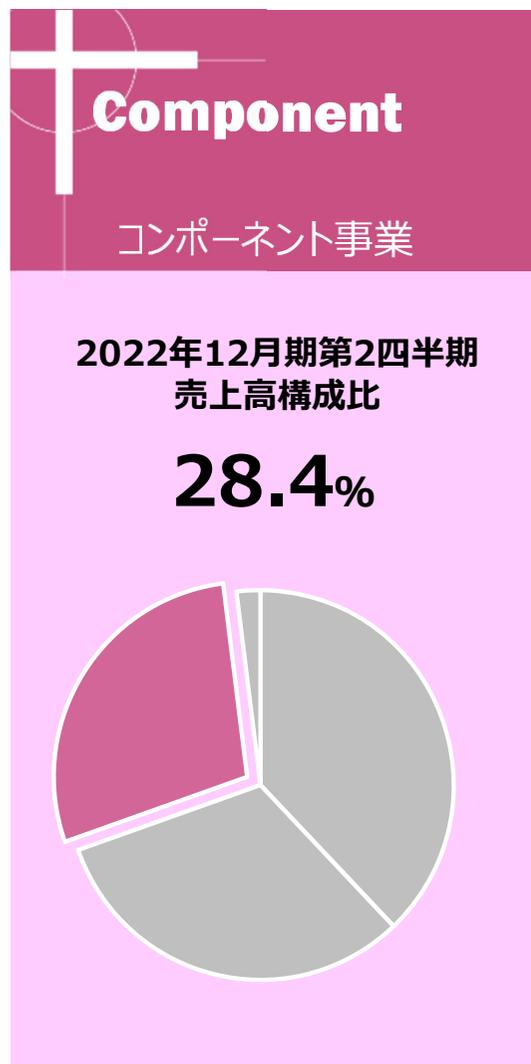
	2021年12月期 第2四半期	2022年12月期 第2四半期	増減	増減率(%)
売上高	3,428	3,281	△147	△4.3
セグメント利益	302	149	△153	△50.6
受注高	3,822	4,799	976	25.5
受注残高	2,199	3,744	1,544	70.2

- (売上高) 民間設備関連は半導体不足・部品の供給不足などにより生産が滞り減少 公共設備関連も減少
- (利益) 部品の長納期化にともなう生産リードタイムの長期化により減少
- (受注) 期中の受注高および受注残高は増加
- 調達面において新型コロナウイルス感染症の影響あり

セグメント別の状況 ③コンポーネント事業

SEIWA

(単位：百万円)



	2021年12月期 第2四半期	2022年12月期 第2四半期	増減	増減率(%)
売上高	2,899	2,944	45	1.6
セグメント利益	401	349	△51	△12.9
受注高	3,354	3,045	△309	△9.2
受注残高	704	1,262	557	79.1

- (売上高) 電磁波環境対策部品は増加したが、産業用配線保護機材および配管保護機材は減少
- (利益) 樹脂材料価格の高騰などにより減少
- (受注) 受注残高は前期末の残高による増加
- 調達面で新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、軽微

(単位：百万円)

	2021年12月期 期末	2022年12月期 第2四半期末	増減
資産	30,143	27,338	△2,805
流動資産	21,582	19,205	△2,376
受取手形、売掛金及び契約資産他	14,240	10,854	△3,386
固定資産	8,561	8,132	△429
負債	16,940	13,826	△3,114
流動負債	15,616	12,901	△2,715
短期借入金	7,800	5,900	△1,900
固定負債	1,324	925	△399
純資産	13,202	13,511	308
利益剰余金	4,209	4,474	264
総資産	30,143	27,338	△2,805
<自己資本比率>	43.7%	49.3%	5.6PT

主な増減理由

- (資産) 減少：売掛債権の回収によるもの
- (負債) 減少：買掛債務及び借入金の返済等によるもの
- (純資産) 増加：親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるもの

2022年12月期通期業績見通し

SEIWA

2022年2月7日に公表した業績予想からの修正：**無し**

第2四半期業績予想値との差異について

売上高：情報機器事業は、調達面による影響により減少したが
その他事業は概ね予想値どおり

利益：情報機器事業において採算性の高い案件が上がったことと経費節減により予想値どおり

(単位：百万円)

	第2四半期予想値	第2四半期実績値	増減額 (増減率)	通期予想値
売上高	12,300	10,358	△1,941 (△15.8)	24,800
営業利益	600	567	△32 (△5.5)	1,300
経常利益	600	582	△17 (△2.9)	1,300
親会社株主に帰属する 四半期純利益	400	427	27 (6.9)	900

通期業績予想値について

売上高および利益：現時点での予想修正は無し

サプライチェーンの正常化により、売上を確保できる見込みであるため

皇和電機株式会社

TEL: 0774-55-8181

FAX: 0774-58-2034

E-mail: info@seiwa.co.jp

<https://www.seiwa.co.jp>

当資料には、2022年8月9日時点の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競合状況・為替変動等に関するリスクや不確定要素により、実際の業績が記載の予測と異なる可能性があります。